

# Scholarship

## 法学部独自の全額給付型奨学金

### 成長意欲に応える「やる気応援奨学金」

「お金を給付する」にとどまらない、あなたの夢を叶える総合的な教育プログラム

法学部生が国内外で行うさまざまな活動を支援する、法学部独自の全額給付型奨学金です。応募の際に求められるのは、自分の将来を真剣に考え、夢を実現するために能力と自信をつけるための「やる気」と、それに基づいて作り上げる自分だけの活動計画。準備段階から直接審査、そして合格後の活動を通じてプロジェクトの計画立案能力や受給者同士のネットワークも広がります。



#### 給付金額

名 称	給付金額	募集人員	対 象
一般部門	最高 100万円	若干名	学内外における諸活動(研究活動、社会奉仕活動、海外留学など)により、本奨学金の目的にふさわしい実績を上げることが期待される学生
海外語学研修部門	最高 30万円	60名程度	夏季休業中、春季休業中に英語圏、独語圏、仏語圏、中国語圏において、該当の言語を使用した、語学留学、インターンシップ、NGOなどの諸活動を行おうとする学生
長期海外研修部門	最高 100万円	若干名	海外の大学や研究機関などに長期間在籍して、法律学・政治学および関連学問領域の勉学に従事し、本奨学金の目的にふさわしい実績を上げることが期待される学生
法曹・公務員・研究者部門	30万円	法曹 約40名 公務員 約15名 研究者 若干名	法曹・法律関連職、公務員、研究者をめざし、目標を達成することが見込まれる3・4年次の学生。GPA条件あり
オンライン語学研修特別部門*	最高 10万円	10名程度	海外の大学等の教育機関や語学学校が提供するオンライン講座を受講する学生

\*オンライン語学研修特別部門は、新型コロナウイルス感染症の影響により2021年度以降、特別に設置した部門です。



### 「やる気応援奨学金Library」で先輩達の活動実績をチェックしよう!

中央大学法学部のWebサイトでは、「やる気応援奨学金」を活用して海外で貴重な体験を積んだ先輩達の体験談を豊富に掲載しています。世界各国における先輩達の体験談のなかに、きっとあなたも共感し、憧れるエピソードが見つかるはずです。気軽にチェックして、あなたが理想とする海外での学びをイメージしてみましょう。



法曹・  
公務員・  
研究者部門

奨学金のおかげで受験した  
試験種全てに合格できました

1年次に体験した静岡県掛川市のフィールドワークをきっかけに、公務員への関心が高まりました。資格試験へ向けた勉強を始めたのは3年次に上がる頃です。その際、予備校代やテキスト代を補うために奨学金を活用しました。公務員を志す上でもそれなりのお金が必要です。学費を稼ぐためにアルバイトをしないと、と考えていましたが、その時間を勉強に充てることができたので大変有難かったです。そのおかげで受験した試験種の全てに合格することができました。卒業後は都府の職員になるので、配属される局が決まるまでは地域課題について幅広く学び、決まってからはその局について深く学び、より良い地域づくりに貢献していきたいと考えています。

4年 佐宗 玲音 | 都立国立高等学校(東京都)出身

政治学科 内定先 東京都庁



海外語学  
研修部門

温かい環境のなかで楽しみながら  
フランス語力を向上



海外語学  
研修部門

私は「やる気応援奨学金」の海外語学研修部門を受給しました。フランスのアルプス麓の町・アヌシーに留学し、IFALPES語学学校でフランス語の修得に励みました。IFALPESには、さまざまな国からの生徒が集まっていて、授業は少人数形態で進められました。先生も、クラスメイトも非常に心温かく、滞在中は楽しく、にぎやかにフランス語が勉強できました。授業後は、ホストファミリーと一緒に食事したり、友達と一緒に歩いたり、授業で学んだ日常会話を発揮することもできました。いまでも、フランスで出会った友達と連絡を取り合っています。今後も、フランス語のさらなる修得に向けて勉強していきたいです。

4年 金子 瑞実 | 国立東京芸術大学附属  
国際中等教育学校(東京都)出身

法律学科 内定先 株式会社三菱UFJ銀行



留学先の友人と一緒にアヌシー湖を一周

やる気応援  
奨学金  
一般部門

Face to Faceなふれあいの大切さを  
あらためて実感することができました

急激な経済成長による先進的な面と発展途上の影の面——このような二面性を持つインドはグローバル世界の縮図とも考えられます。将来、世界を跨いで活躍したい私にとって、実際に見て、体験して学ぶべき価値がある国と強く確信したため、やる気応援奨学金制度を利用してインドへ渡りました。現地ではHirameki Solutions Indiaでのインターンに加え、5回にわたり日本文化のワークショップを開催するなど、大変充実した1ヵ月間を過ごしました。来年はオランダの大学へ留学を予定しています。高校時代から興味があった国際協力、国際関係論を、政治や法律的な考察にとどまらず、文化人類学や社会学の観点からも学んでいきたいと考えています。

3年 宇藤 梨乃 | 私立明治学院高等学校(東京都)出身

国際企画関係法学科

